

施工取扱説明書

お客様へ

保存用

工事店様へ

【安全上のご注意】

 注 意		この表示を無視して誤った取り扱いをすると 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。	
 接触禁止	点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため 触らないでください。 →やけどの原因になります。	 禁止	周囲温度5～35℃、湿度45～85%の環境以外 では使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。
	 水ぬれ禁止		器具の下にストーブなどの高温のものを置か ないでください。また、燃えやすいものを近づ けて使用しないでください。 →火災の原因になります。
 禁止	ライトコントローラなどの調光器との併用はで きません。 →火災の原因になります。調光器の取外しが必 要です。調光器の取外しには資格が必要です。 工事店・電器店に依頼してください。	 厳守	表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で 使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。

取説No. P103-616 TA/S・T-03

■定格

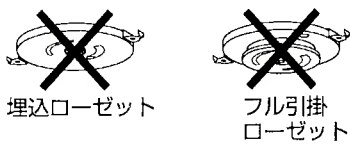
型番	定格電圧	入力電流	消費電力	使用ランプ
AP40099L・AP40100L・AP40101L	AC100V	0.08A	4.4W	LDA4-G-E17/Z40E/S/W/2×1

■取付前の確認 △警告 配線器具の取付・交換は工事店・電器店へ依頼してください。火災・感電の原因になります。

1 天井に右図の配線器具がついている場合

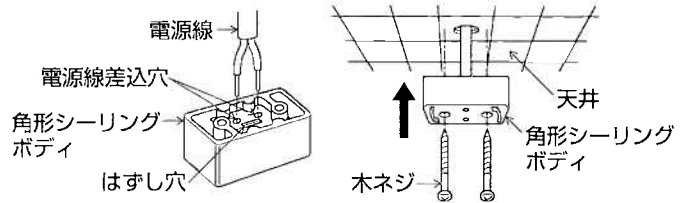
電気工事は不要。取付けられている配線器具が確実に固定されているか確認する。

※埋込ローゼット・フル引掛ローゼットの場合は、工事店・電器店へ配線器具の交換を依頼してください。



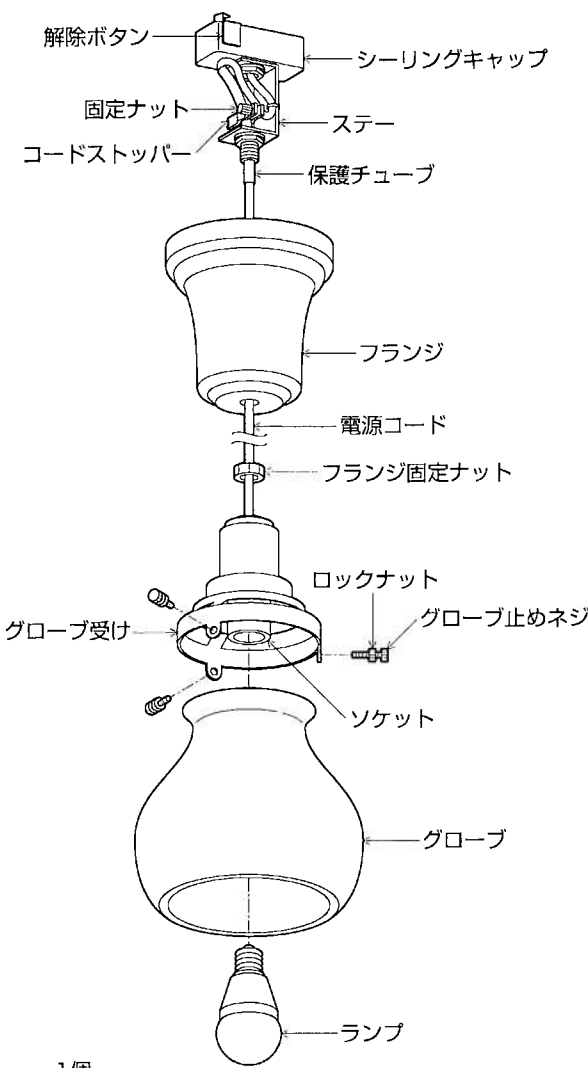
2 配線器具がついていない場合

付属の角形シーリングボディを木ネジで天井に確実に取付ける。

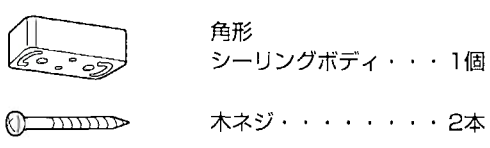


■取付手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。



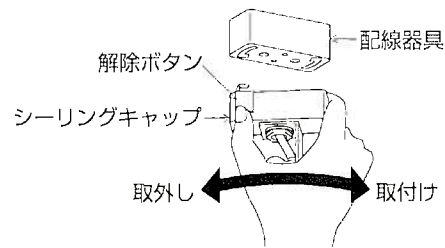
〈付属部品〉



角形シーリングボディ・・・1個
木ネジ・・・・・・・・・・2本

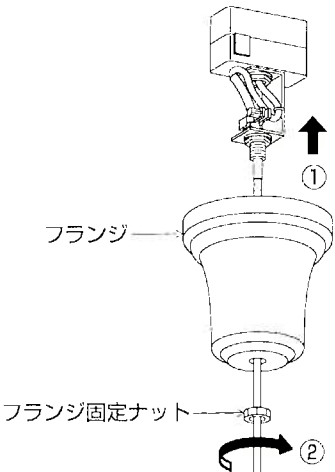
1 シーリングキャップを接続する

※取外すときは解除ボタンを押した状態で左に回す。



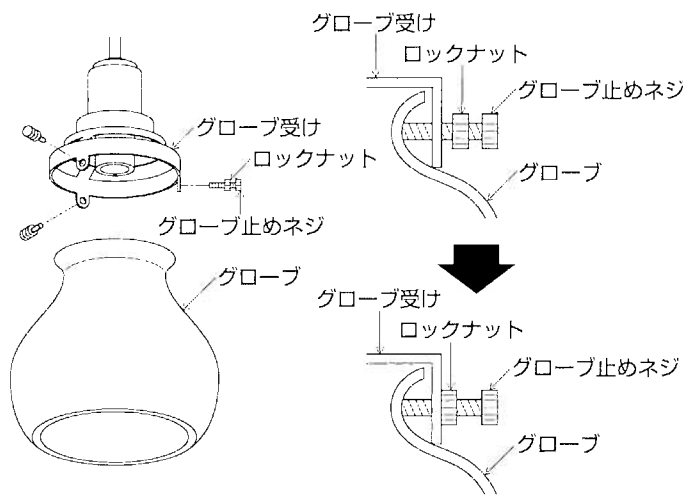
2 フランジを取付ける

フランジを天井まで押し上げ、フランジ固定ナットで締め付けて固定する。



3 グローブを取付ける

- ① グローブ止めネジのロックナットが十分にグローブ止めネジの頭方向に寄っていることを確認する。
- ② グローブをグローブ受けにはめ込み、グローブ止めネジで締め付ける。
- ※グローブが傾く場合は、グローブ止めネジをゆるめてグローブの位置を調整してください。
- ③ グローブを固定してからロックナットを確実に締め付ける。
- ※工具などで締め付けない。



4 ランプを取付ける

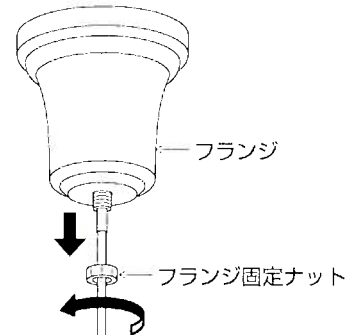
5 点灯の確認を行なう

■器具の高さ調整について

1 電源を切る

2 フランジを取外す

フランジ固定ナットをゆるめてフランジを取外す。

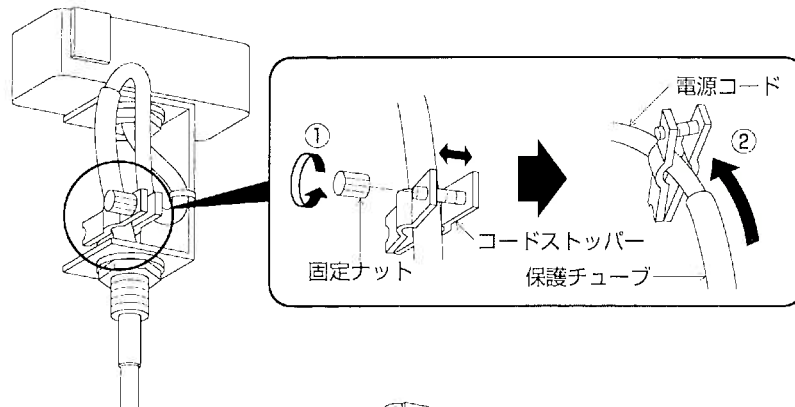


3 電源コードを調整する

① コードストッパーの固定ナットを取外す。

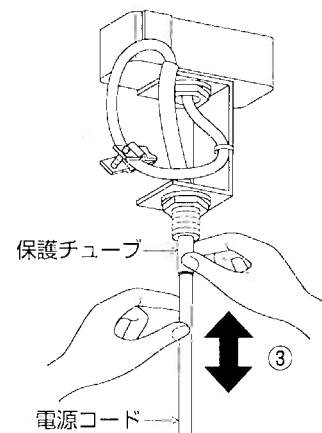
※固定されていた電源コードが調整できるまでコードストッパーを開いてください。

② コードストッパーを保護チューブのないところまでずらす。

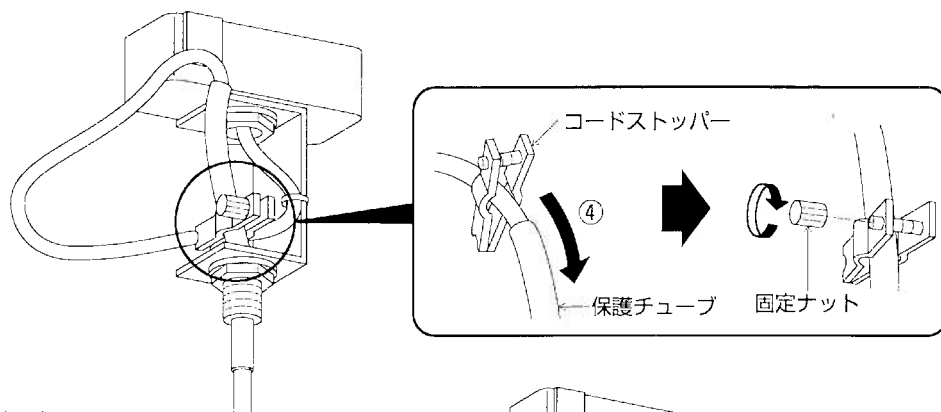


③ 保護チューブを持って、電源コードの長さを調整する。

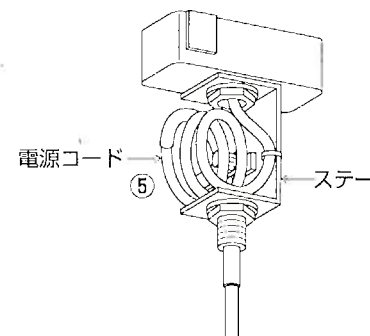
※必ず保護チューブを持って行なってください。
※約75cmまで調整できます。



④ コードストッパーを必ず元の位置まで戻し、固定ナットで確実に締め付ける。



⑤ 電源コードをステーの中に束ねる。



4 フランジを取付ける

■取付手順2を参考にフランジを取付ける。

■使用上のご注意

- 照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8～10年が目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。放置すると、火災・感電・故障の原因になります。
- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。器具と音響製品を離してご使用ください。

■ランプ使用上のご注意

- 明るさが70%になるまで平均約40000時間です。
- LEDは輝度が高いため、直視しないでください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。
- ランプ点灯時に点灯する表示付スイッチに使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。

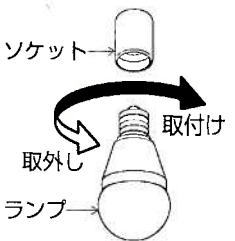
■ランプ交換について △注意 ランプ交換の際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

△警告 指定のランプ以外は使用しないでください。間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災の原因になります。

△注意 点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。やけどの原因になります。しばらくしてから行なってください。

3 新しいランプを取付ける

ランプの取付けは丁寧に、確実に
行なってください。
落下によるけがの原因になります。



1 電源を切る

2 古くなったランプを取外す

4 使用済みのランプは

必ず市区町村の指示に従い、処理してください。

■グローブの取外し方 △注意 グローブの取外しの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

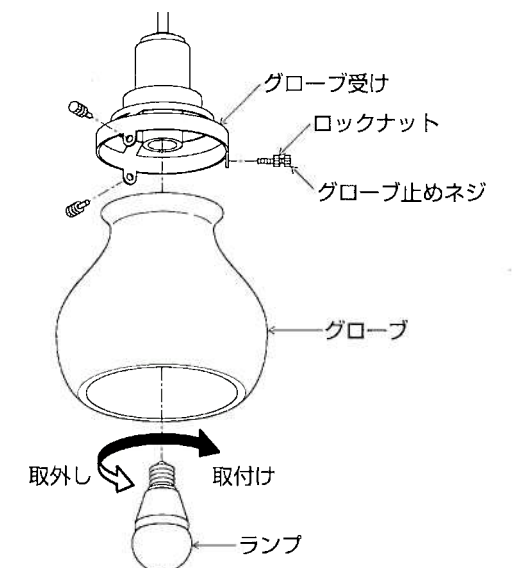
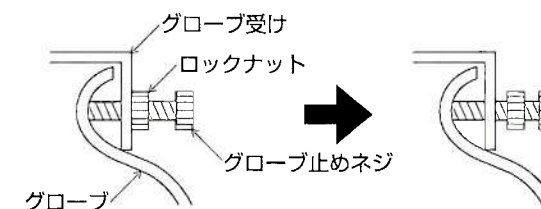
1 電源を切る

2 ランプ・グローブを取外す

ランプを取外し、グローブを支えながら、ロックナットをゆるめ、グローブ止めネジをゆるめて取外す。

3 グローブ・ランプを取付ける

■取付手順3を参考にグローブを取付ける。
ランプを取付ける。



■器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。ダイニング・キッチンなどの汚れやすい場所は年4回程度の清掃が目安です。
- 器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。